

2026年4月10日

東急不動産ホールディングス株式会社

～DX ビジョン「Digital Fusion」累計1,000億円投資～

「デジタルトランスフォーメーション銘柄2026」に選定

東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「当社」）は、このたび経営戦略と一体となったDX戦略や戦略実現のための組織・人財育成および、AIを活用した①既存ビジネスモデルの深化、②新規ビジネスモデルの創出の事例が評価され、経済産業省と東京証券取引所が認定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄2026」（以下：DX銘柄）に選定されましたのでお知らせいたします。当社がDX銘柄に選出されるのは2度目となります。



DX銘柄とは東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながるDXを推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を選定する制度です。

当社のDXビジョン「Digital Fusion デジタルの力であらゆる境界を取り除く」で目指す2025～2030年度累計で1,000億円以上のDX・新規事業投資に取り組み、先進的なDXを実現する当社事業が評価された受賞となります。

■ 評価された項目

1. 経営ビジョン・ビジネスモデル

当社グループでは、長期ビジョン「GROUP VISION 2030」における全社方針のひとつとしてDXを位置づけています。2021年から10カ年の長期経営方針における再構築フェーズを経て、DXの取り組みはグループ全社に浸透。強靱化フェーズにある現在は、「EX（従業員体験価値）」「CX（顧客体験価値）」「BX（ビジネスモデル変革）」の3つのXの好循環をDX戦略の核としています。生成AIの台頭を大きな機会と捉え、AI活用を起点としたスピード感のあるDXによって価値創造の加速を図っています。※「東急不動産ホールディングス 2025 DXレポート」（URL：<https://pdf.irpocket.com/C3289/hZTq/IClo/CoQx.pdf>）

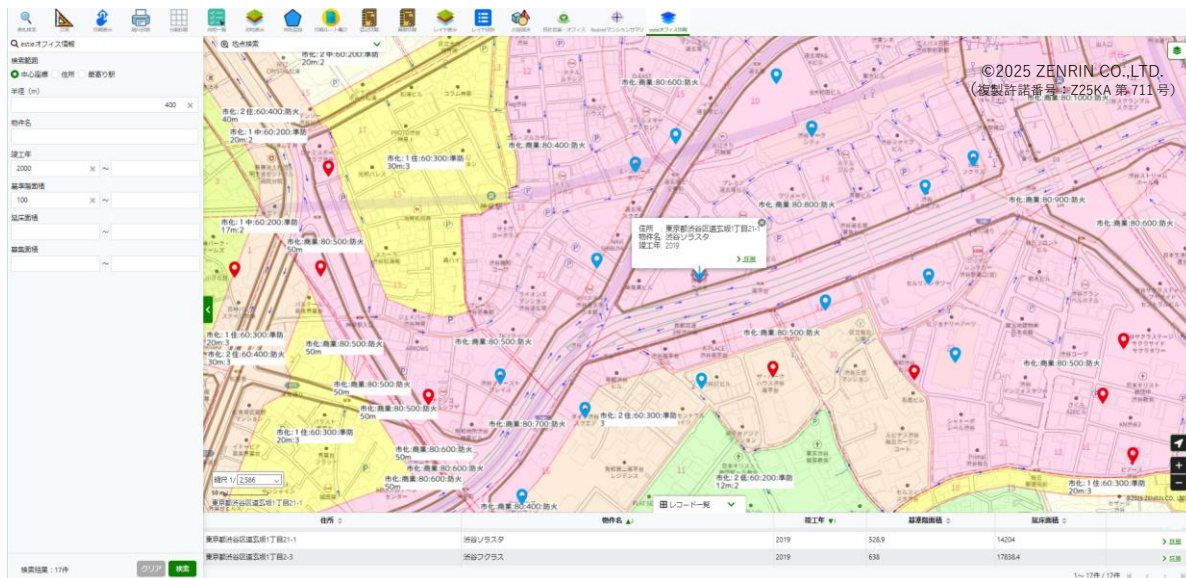
2. 戦略実現のための組織体制と人財育成

DX管掌取締役のもと、2つのデジタル組織「グループDX推進部、グループCX・イノベーション推進部」とDX機能会社「TFHD digital」が連携する高度な推進体制を構築。サイバーセキュリティを高度化する「守り」とグループ内情報の集約と利活用による「攻め」の両輪においてAIを最大限に活用したDXを推進しております。人財育成においては、昨年度より新設されたDX推進人財育成プログラム「スーパーブリッジパーソン制度」において、不動産現場の人財を2年間DX部門へ異動させて育成するなど、不動産のドメイン知識とデジタルスキルを兼ね備えた人財がプロジェクトを牽引する人財体制を評価されました。

3. DXの取り組み

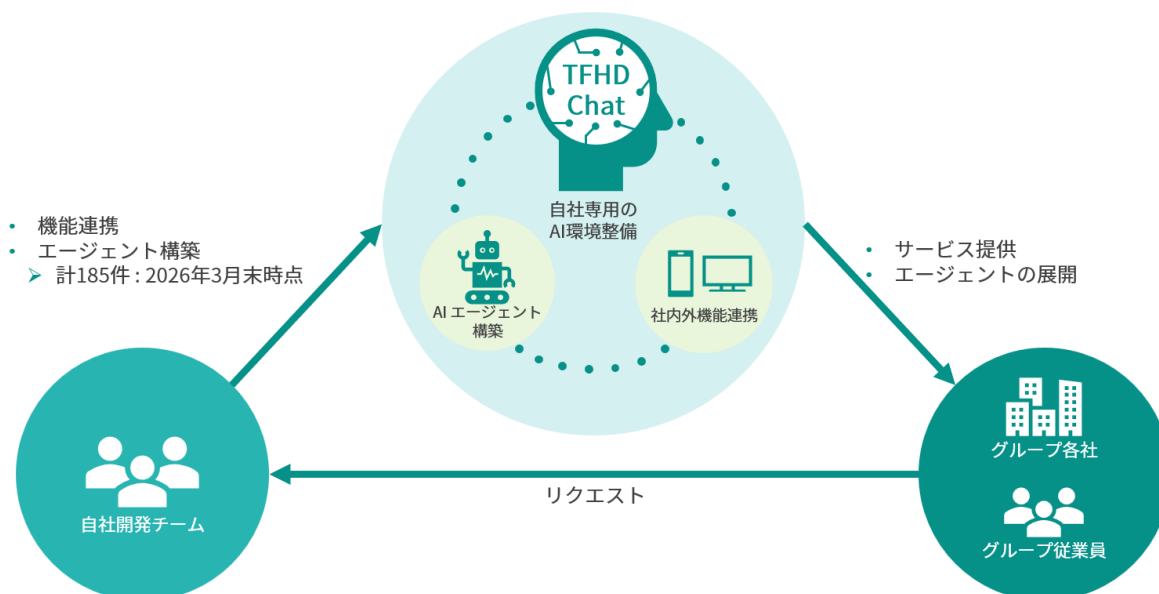
上述した戦略・体制のもと、当社グループでは数多くのDXに関する具体事例が創出されております。DX銘柄で評価された事例は以下の通りとなります。

1) 既存ビジネスモデルの深化



凡例 : 賃貸オフィスのマーケット情報 : 分譲マンションのマーケット情報

■複数の外部不動産データサービスを株式会社ゼンリンが提供するGIS上に集め可視化する地図データの統合プラットフォームを開発 ※ (URL: <https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/news/others/pdf/c87ae6ae3ce267075f2310a3ce4831039a357044.pdf>)



■特許取得済みの「WEB画面入力支援システム」を社内AIチャットツール「TFHD Chat」と連携し大幅な業務効率化を促進 ※ (URL: <https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/news/others/pdf/5f0e517195c6fc75c8826606dff0ced7c55b1b7.pdf>)

2)業態変革・新規ビジネスモデルの創出



■北海道倶知安町において、デジタル庁のデジタル認証アプリを活用した国内初の住民証明サービス「Kutchan ID+」を本格提供

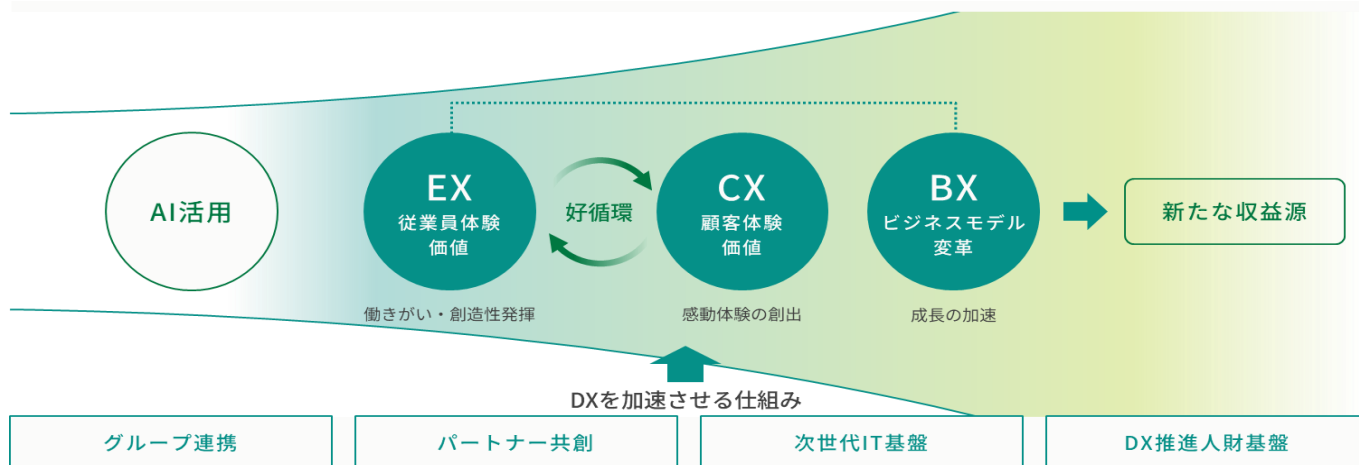
本取組は2025年度第43回「IT賞（社会・環境価値の創出）」も受賞しております ※（URL：<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/news/others/pdf/130ed9c8bbf87d7387ffe5e98075e4fe02d254b5.pdf>）

■東急不動産ホールディングスが進めるDX推進について

当社グループは、「Digital Fusion デジタルの力であらゆる境界を取り除く」というDXビジョンを定め、2025～2030年度累計で1,000億円以上のDX・新規事業投資をすることにより、先進的なDXを実現することを掲げております。

DXビジョンに基づき、働きがいを実感する従業員による質の高いサービスが、お客さまの感動体験を生み、さらに従業員のモチベーションを向上させるようなEXとCXの好循環につなげていきます。積極的なAI活用を起点としたこのサイクルを、グループ連携やパートナー共創、DX推進を支える基盤の強化によって加速させ、ビジネスモデル変革とその先の新たな収益源の獲得を実現することがDXによる価値創造を考えております。

■DXによる価値創造の全体像



今後も東急不動産ホールディングスグループは、AIを活用した業務改革と知的財産戦略を通じて、社内業務効率化とお客様への付加価値向上を実現し、DXの更なる推進と新たな価値創造へ挑戦してまいります。